



ふく

# 社協報 福ちゃん



## 『一期一会』

～あなたに会えたこの瞬間のしあわせ～

### …目次…

- 2P ▶ 支え合いまちづくりレポート
- 3P ▶ コーヒーボランティア活動始動  
▶ 行事報告
- 4P ▶ 令和6年度 事業計画・資金収支予算(概要)
- 5P ▶ 「園児たちとの交流」と「手作りおやつ」  
▶ 私の家の防災  
▶ しょうぶ提供のお願い
- 6P ▶ 社協会費・日赤活動資金の募集  
▶ 共同募金配分金事業の募集



表紙 町デイサービスセンター  
栗ガ丘幼稚園との交流会  
(詳細は5P参照)

### 自分の“身近”に 支え合いがあるまちを目指して

小布施町は、年齢や障がいの有無に関わらず、一人ひとりの個性や存在を認め合いながら、自分らしく暮らし続けていける『支え合いのまちづくり』に取り組んでいます。

介護保険サービスや公的なサービスがあっても、それだけで解決するにはちょっと不十分な“日々の暮らしの中に見え隠れする困りごと”を、**身近な支え合い**でサポートできる仕組みがあったら。生活支援コーディネーターは**住民のみなさんと話し合いながら、オーダーメイドの仕組みづくり**を進めています。



### 支え合いの仕組みづくりは今…

SC 戸井田  
SC3 年目。地域の居場所  
づくりに奮闘中！

SC 伊藤  
地域福祉課長として町の  
福祉に関わっています



住民の方から「私の地域にも支え合いの仕組みができるといいな」というお声をいただきます。ただ、なかなか具体的な動きにならないのが悩み…。

“支え合いの仕組みづくり”と言うと壮大に感じるけれど、私はごく身近なことかなと思っていて。「私が知っている〇〇さんが困っている」ということだったら、支え合いという言葉にこだわらず、気軽にお手伝いできる。そんな自然な支援のつながりが、あちこちにある小布施町になったら嬉しいな。



だから、顔や暮らしぶりの見える“ご近所”や“自治会”“コミュニティ”単位でのつながりづくりが大切なんですよ。身近な暮らしの中に「ちょっと助けてね」「いいよ」と、お互いが言い合える関係があれば、安心できます。

地域のお困りごとは様々だから、支え合いの仕組みも型にはめるのではなく、生の声を大切にしたいね。私たち SC は、支える側も支えられる側も「ありがとう」の言葉で笑顔が生まれる場面をたくさん見てきたから、これからも活動する住民のみなさんの想いとパワーを大切に伴走を続けよう！



SC…生活支援コーディネーター

### 今年度は、こんな活動に力をいれていきます！

#### 【支え合いの基盤となる顔の見えるつながりづくり】



- ▶ 年齢や性別も関係なく、音楽を通じて人と人がつながれる場『音楽カフェ』を開催します。
- ▶ いろいろな形の“人のつながり”に関わります。町内のこども食堂のリサーチや『初めての健康マージャン講習会（案）』の開催を検討中です。

#### 【出かけることで元気になる！生活を支える外出の支援】



- ▶ 移動外出・付き添い支援“えべさの会”の活動開始に向けて取り組みます。

#### 【地域での支え合い支援・協議体づくり】

- ▶ 松村地区協議体『ハッピーライフまつぼっくり』は、「自分たちの地域に必要なもの」を話し合い、ゴミ捨てや雪かきの助け合い活動と“顔なじみ”になるための『お茶の間まつぼっくり』を開催中。松村地区をモデルに、協議体の立上げに向けて地域にお邪魔します！



地域の支え合いについて関心・興味のある方は小布施町社協生活支援コーディネーターまで（電話：242-6665）



コーヒーボランティア  
活動始動

ボランティア団体を立ち上げ  
活動をスタートします！



コーヒーで  
心豊かに  
なっていただきたい



利用者さんに見守られながらの  
ハンドドリップは緊張しました

コーヒーボランティア講座終了後の2月27日に町内福祉施設へ伺い、実際にハンドドリップコーヒーを振る舞いました。利用者さんから「おいしいコーヒーをありがとう」の言葉をもらい、好きなことが誰かの喜びにつながる体験をしました。

今後の活動について話し合い、ボランティア団体を立ち上げることに  
なりました。団体名や活動方針はこれから決めていきます。

ひとり暮らし高齢者交流会『なごみ会』  
～季節のものづくり&茶話会～

令和5年度4回目となる『なごみ会』を2地区に分けて  
3月1日と4日に開催しました。

前半は、なごみ会メンバーでもある岩本さんに教えてい  
ただき、それぞれ可愛らしいひな飾りが完成しました。



ひな飾りを並べて撮影会



男性のご参加も  
お待ちしております！

後半は、なごみ会としては6年振りの茶話会を行  
いました。コーヒーボランティアによる淹れたての  
コーヒーで気分も高まり、会話も弾みます。

「おいしいコーヒーが飲めて嬉しい」「久しぶりに  
お会いできて良かった」と交流を楽しみました。

ボランティア交流会  
～生演奏の魅力を感じよう♪～

『好き』『楽しい』が活動の原動力

3月8日にボランティア交流会を開催し、須坂市  
を拠点に音楽活動をしている“アンサンブルペン  
ペン”さんによる演奏、ボランティア活動への思いを  
聞きました。

「10年以上活動を続けてきた原動力は、音楽が好  
きで楽しいから」と、まずは自分たちが楽しむこと  
が大切だということを教えていただきました。



後半の情報交換会では、「他のボランティア活動を聞くことができ交流会  
に参加してよかった」「明日の活力になった」などの声があり、交流するこ  
との大切さを実感しました。

参加者からは「生演奏が素晴らしかった」「音楽で日頃の疲れが癒され  
た」との感想がありました。

令和 6 年度 事業計画 (概要)

人と人がつながり、支え合える地域づくりを  
ワンチームとなって取り組みます



「自分から一歩前へ つながる・つなげる地域ふくし」  
～ ㊦ だんの ㊧ らしの ㊨ あわせづくり ～

- ◎ 待ちの姿勢から、積極的に自分から一歩前へ。複雑化・複合化した課題を掴みにいき解決に向かう姿勢へ転換する
- ◎ “ふだんの” 暮らしの実現に向け、住民に信頼される一番身近な相談相手になり支援できる社協職員となる

重点 目 標	地域福祉課	地域の様々な課題に対して【ふだんの暮らしのしあわせ】を“守る” “保つ”“つくり出す”ことを意識して柔軟な視点・観点を持ち、課内だ けでなく社協内での『横ぐし連携』を行う
	介護サービス課	「生きがい」を感じることができる介護サービスを提供し、「ふだんのく らしのしあわせづくり」につなげる

地域福祉課

相談機能の強化

- 信州パーソナル・サポート事業  
(生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業)
- 緊急小口資金等特例貸付実施後の相談支援体制強化
- 関係機関との連携・自立に向けた伴走支援

支え合いのまちづくりの推進

- 移動・外出支援、生活支援に関する協議・活動創出
- 支え・支えられる地域づくりに向けた協議の場づくり  
(第1層・第2層の協議体立上げ)

ボランティアセンター事業の拡充

- ボランティア活動を通じ、支える側・支えられる側  
双方が喜びと生きがいを感じられるぐるりの関係性  
づくり
- 多様な支援の創出で暮らしの安心をコーディネート

災害に対する取り組み

- 災害ボランティアセンターのスムーズな開設・運営  
に向けた準備
- 防災講座の開催や日赤奉仕団の組織化

高齢者および障がい者、家族介護者の支援の推進

- 高齢者・障がい者等の社会参加やつながり作り支援
- 在宅生活への支援(生きがい福祉バス運行サービ  
ス、家族介護者交流事業など)

介護サービス

介護保険法に基づく事業

- 居宅介護支援(ケアマネジャー)
- 通所介護(デイサービス)
- 訪問介護(ホームヘルプサービス)

障害者総合支援法に基づく事業

- 生活介護(デイサービス)
- 居宅介護、重度訪問介護(ホームヘルプサービス)

令和 6 年度 資金収支予算 (概要)

(単位：千円)

収 入	勘定科目	予算額
	会費収入	3,220
寄附金収入	51	
経常経費補助金収入	31,505	
受託金収入	27,901	
貸付事業収入	142	
事業収入	421	
介護保険事業収入	211,291	
障害福祉サービス等事業収入	934	
受取利息配当金・その他収入	239	
福祉基金積立金満期収入	52,500	
その他積立金満期収入	10,000	
前期末支払資金残高	41,023	
収入合計(㉑)	379,227	

支 出	勘定科目	予算額
	人件費支出	201,161
事業費支出	51,331	
事務費支出	13,190	
貸付事業支出	140	
助成金支出	6,856	
負担金支出	138	
固定資産取得・リース返済支出	435	
福祉基金積立金積立支出	48,500	
その他積立金積立支出	15,381	
支出合計(㉒)	337,132	
当期末支払資金残高(㉑-㉒)	42,095	



栗ガ丘幼稚園  
の  
園児たちとの交流  
町デイサービスセンター

コロナが落ち着き始め、昨年から園児たちとの交流を再開しています。

園児たちは、手作りのメダルを持参し、利用者さん一人ひとりにプレゼント。直接、園児から首にかけてもらうと嬉しくて涙ぐむ方もいました。

4月から  
小学生だね！  
がんばって！

町デイの利用者さんからは園児たちのために色塗りしたカードをお礼に渡しました。

わずかな時間の交流でしたが、お互いに近くで触れ合うことができ、多くの笑顔と少しの涙のある交流となりました。



手作りおやつ  
ほたもち  
牡丹餅  
デイサービスセンター花の里

3月21日に利用者さんと職員でお彼岸の「牡丹餅」を、いちから作りました。

食べやすいようにもち米は使わずうるち米を使用。みなさんで力を合わせて「ぺったん、ぺったん」すりこぎで半殺しにし、きなこことあんこをたっぷりつけてできあがり。



「美味しくてほっぺたが落ちそう」「家より美味しい」と手作り牡丹餅を笑顔で召しあげました。

ご家族からは「おじいちゃん牡丹餅大好きだから良かったね」とお話がありました。

インフォメーション

防災講座 私の家の防災

家庭でできる非常食クッキング&持ち出し袋の中を考えてみよう

小学生からシニア世代まで  
多世代の参加を  
お待ちしております

日時	令和6年6月8(土) 午前10:00~12:30 ※ 12:00~ 非常食の試食	募集人数	20人(先着順)
場所	千年樹の里健康福祉センター	申込期限	令和6年5月27日(月) ※ 募集人数に達したら締切
参加費	100円(教材費として)	申込方法	電話: 026-242-6665 または Google フォーム



しょうぶ提供  
の  
お願い

デイサービスセンターでは、6月上旬にしょうぶ湯を予定しています。ご家庭で栽培している方などで、提供いただける方はご連絡をお待ちしています。



**社協会費ご協力のお願い**  
地域福祉活動の大切な資金に



小布施町社協では「住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らすことができる」「人と人とがつながり、支え・支えられる」そんな町を目指して地域福祉活動を企画・実施しています。



その活動を地域みなさんと一緒に作り上げていくことを目的として「会員制度」を設け、会費の納入をお願いしていますので、ご協力くださいますようお願いいたします。



**日赤活動資金の募集**



日本赤十字社は、国内各地の豪雨や地震などによる被災地での医療救護活動やボランティアの育成ほか、国際的な救護活動を行っており、それらの活動にはみなさんから毎年ご支援をいただいている「日赤活動資金」が使われています。

5月の「赤十字運動月間」に伴い、日赤活動資金を募集します。

みなさんの温かいご支援を宜しくお願いします。

寄付方法や日本赤十字社長野県支部の活動についてはホームページ(QRコード)から詳しい内容が確認できます。



**活動資金の使い方**

<b>未来のために</b>	学校教育、赤十字活動
<b>災害への備え</b>	講習会、物資の備蓄
<b>災害発生時の対応</b>	医療救護、物資配布

**その他…**

国際活動（ウクライナ人道支援、トルコ・シリア地震他）、救急法等の講習、災害訓練や研修、防災・減災意識の啓発活動など

**【寄付方法】**

- 申込用紙** 個別にお送りする3連の申込用紙または全戸配布されるチラシに付属している申込用紙を小布施町社協窓口（または日赤協賛委員に委嘱されている自治会長さん）へ
- 遺贈・相続** 遺言による寄付や相続した財産による寄付
- 口座振替・クレジットカード**

**■ ■ ■ 厚生団体等活動助成金の申請について ■ ■ ■**

**共同募金配分金事業の募集**

<b>対象事業</b>	地域福祉の充実を目的とした事業で、住民が一緒に参加可能な研修会・学習会・スポーツ大会等、地域福祉を推進する事業 ※他団体が企画した研修会への参加費、会員のみ交流会費や飲食費等、また既に何らかの助成金の対象となっている事業は対象外となります。
<b>対象期間</b>	令和6年4月1日から令和7年3月31日までに実施する事業
<b>募集期限</b>	令和6年5月17日（金）

**令和5年度配分団体と実績**

- 町シニアクラブ連合会：スポーツ活動を通じた高齢者の生きがいや交流の場づくり
- くりのみ園：障がい者の就労支援施設で地域の方との交流を目的とした収穫祭の広報費
- 町商工会青年部：安市楽座で子どもたちが行う干支札販売の運営費用
- 障がい者の外出・交流事業、社協報福ちゃんの発行など

※助成金の詳しい内容や申請方法については、小布施町社協へお問い合わせください。

**小布施町社協へのご寄付のお礼**

ご芳志に対し、厚くお礼申し上げます。

・匿名様 100,000円

発行者	社会福祉法人 小布施町社会福祉協議会（小布施町健康福祉センター内）		
E-mail	o-shakyo@stvnet.home.ne.jp	T E L	026-242-6665
U R L	http://obuse-shakyo.org/	F A X	026-242-6696

社協報「福ちゃん」は共同募金の配分金で発行されています